

やっと眼を覚ましたかい それなのになぜ眼も合わせやしないんだい？

やっと at last; just. それなのに however. 何故 why.

「遅いよ」と怒る君 これでもやれるだけ飛ばしてきたんだよ

こころ からだ お こ  
心が身体を追い越してきたんだよ

きみ かみ ひとみ むね いた  
君の髪や瞳だけで胸が痛いよ

おな とし す はな  
同じ時を吸いこんで離したくないよ

はる むかし し こえ  
遥か昔から知る その声に

う なに い  
生まれてはじめて 何を言えればいい？

きみ ぜんぜんぜん せ ぼく きみ さが  
君の前前前世から僕は 君を探しはじめたよ

そのぶきच्छよな笑い方をめがけて やってきたんだよ

きみ ぜんぜんぜん ぶ  
君が全然全部なくなって チリチリになったって

もう迷わない また 1 から探しはじめるさ

むしろ 0 から また宇宙をはじめてみようか

はな きみ ねむ あいだ  
どっから話すかな 君が眠っていた間のストーリー

なんおく なにこうねぶん ものがたり かた  
何億 何光年分の物 語を語りにきたんだよ けどいざその姿この眼に映すと

きみ し きみ たわむ  
君も知らぬ君とジャレて 戯れたいよ

きみ き いた あい  
君の消えぬ痛みまで愛してみたいよ

ぎんがなんこぶん は で あ  
銀河何個分かの 果てに出逢えた

て こわ にぎ  
その手を壊さずに どう握ったならいい？

きみ ぜんぜんぜん せ ぼく きみ さが  
君の前前前世から僕は 君を探しはじめたよ

その騒がしい声と涙をめがけ やってきたんだよ

かくめいぜんや ぼく だれ と  
そんな革命前夜の僕らを誰が止めるというんだろう

もう迷わない 君のハートに旗を立てるよ

きみ ぼく あきら かた うば と  
君は僕から諦め方を 奪い取ったの

ぜんぜんぜん せ ぼく きみ さが  
前前前世から僕は君を探しはじめたよ  
そのぶきっちな笑い方をめがけて やってきたんだよ

きみ ぜんぜんぜん ぶ  
君が全然全部なくなって チリチリになったって  
もう迷わない また 1 から探し始めるさ  
なんこうねん うた くち  
何光年でも この歌を口ずさみながら